



日本共産党

北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.258 2013.4.17

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は 090-2156-3510
お気軽に

どうする? 東京都政



市民グループが 都政わいわい勉強会

そねはじめ前都議がゲスト参加

13日、市民グループを中心とした実行委員会が主催する「都政わいわい勉強会」が、岸町ふれあい館で開かれました。6月23日投票となる東京都議会議員選挙を前に、政党ごとの政策を学ぼうという企画で、日本共産党からは、北区のそねはじめ前都議、文京区の小竹ひろ子前都議がゲストとして参加しました。

そね前都議は最初のスピーチで、都政の重点課題として、①高齢者の住まい・医療・介護、②若者の

教育・雇用・子育て、③「原発ゼロ」・命を守る防災対策、をあげました。その後、約40人の参加者からさまざまな質問を受け、これらについてねいに答えながら、日本共産党の政策をくわしく紹介しました。



切り絵
そねはじめ

日本共産党 演説会

4月29日(月・休)

午後2時開会

赤羽会館講堂



党政策委員長・
副委員長



党都雇用と就活
対策室長



前都議会議員



党衆院東京12区
青年部長

小池 吉良 そね 池内
あきら よし子 はじめ さおり

【主催】日本共産党北地区委員会 ☎ 03-3906-2821

4.29 演説会へぜひ

そね前都議が
参加よびかけ



早朝の赤羽駅東口で演説会への参加を訴える、そねはじめ前都議(左)と、のの山けん区議 = 4月9日

男女共同参画推進ネットワーク

第19回定期総会開く

やってみよう!
ジェンダー
チェック



あいさつする我妻ネットワーク代表

13日、北区男女共同参画推進ネットワークの第19回定期総会が北とびあいで開かれました。昨年の「区議との懇談会」以来、私もネットワークに入会させていただきました、今回は正会員として総会に参加

しました。防災・減災―男女共同参画の視点で

最初に我妻代表があいさつ。ネットワークとしては、この2年間で、防災・減災もふまえて、防災・減災の活動

に力を入れてきました。昨年度の事業報告・決算報告に続き、新年度の役員・運営委員を選出し、その後、新年度の事業計画・予算が承認され、総会は滞りなく終了しました。(の山けん)

I. 家族/家庭生活編	yes	no
1. 女性は結婚したら氏(姓)は夫の氏を名乗るのが当然だ		
2. 寝たきりになったら、男性よりも女性に世話をしてもらいたい		
3. 子どものしつけで、男女により差があるのは当然だと思う		
4. 家事や育児は女性に向いている		
5. 夫を「主人」と呼ぶのは当然だ		
6. 子どもの教育や家庭内の重要なことは、父親の意見が優先されるべきだ		
7. 「男の子だから泣かないの」とか「女の子なんだから…しなさい」というような事を言ったことがある		

II. DV編 (DV:ドメスティック・バイオレンスの略、配偶者からの暴力)	yes	no
1. 夫もしくは妻は「誰に食わせてもらっているんだ」とよく言う		
2. 夫もしくは妻はお金の使い道を細かくチェックする		
3. 口答えをして暴力をふるわれても仕方がない		
4. 相手の携帯電話を無断でチェックする		

III. 学校/教育編	yes	no
1. 進路指導において、男女により職種や進学先を考慮した方が良いと思う		
2. クラスの名簿は男女別に分けた方がよいと思う		
3. 女子の制服はスカートにするべきだと思う		
4. 校長が女性だと不安だ		
5. PTA 会長は男性で副会長は女性というのが良いと思う		
6. 学校で使う道具の色を男女別に分けてもかまわない		
7. クラブ活動のマネージャーは、女子の方がふさわしい		
8. 女子は浪人しない方が良い		

IV. 仕事/職場編	yes	no
1. 家族の病気や親の介護・育児で仕事を休む人を見ると、「安心して仕事を任せられない」と思う		
2. 子どもが小さいうちは、母親が家事・育児に専念した方が良い		
3. 来客のとき、お茶を出すのは女性の方が良い		
4. 男性は中心的、女性は補佐的な仕事をするのが向いている		
5. 男女に賃金格差があるのは仕方ない		
6. 「子育ても、良い仕事も」と両立を望む女性はわがままで		
7. 職場の酒の席で、女性がお酌をしたりするのは当然だと思う		
8. 会社の受付などは、若くて容姿の良い女性が良い		
9. 「女医」「女子アナ」「女流作家」など、「女」を頭につける言い方は気にならない		
10. 責任者や管理職は、男性の方が適している		

V. 地域社会編	yes	no
1. 親類や隣近所との付き合いは、夫の名前でする方が良い		
2. 町会長が男性で副会長が女性というのが良いと思う		
3. 地区の寄り合いで宴会となると、女性だけが準備や片付けをするのは当然だ		
4. 消防団の本番活動には、女性は参加しない方が良い		
5. 会食時、男性の方が食事代を多く払うのが当然だ		

※あなた自身の意識について、何か気付いていただくことができましたか?
※「no」の数が多いほど、「ジェンダー」にとらわれることなく、男性も女性も対等なパートナーとして良い関係を築くことができるとされています。

あなたの点数は? 「no」の数を合計してみましょう! /34点

← いただいた資料の中に「ジェンダーチェック表」がありました。社会的・文化的につくられた「男らしさ」「女らしさ」などの意識について点検する用紙だそうです。ぜひチェックしてみてください。